

【現場除雪事例：H13 新潟県 18】

| | |
|--------------|---|
| 除雪工夫分類 | D1:構造物への配慮 / B4:シートの活用 / A2:気象情報確認・活用 |
| 工事種別 | |
| 工事名称 | 地对溪第22 - 00 - 00 - 00号 太郎丸崩沢地区地すべり対策工事 |
| 施工場所 | 新潟県刈羽郡小石町大字太郎丸地内 |
| 工期 | 平成13年8月8日～平成14年3月5日 |
| 使用機材 / 機械 | 角スコップ / バックホウ 0.25 級、バックホウ 0.45 級、ブルドーザー D 2 |
| 現場除雪の工夫・留意点等 | <p>大量の雪は機械により行い、構造物の近くは人力により行う。掘削土や資材はシートなどで保護し雪との混入を防ぐ。雪崩が予想される場所は、山側上部より除雪し山尻部は全部除雪しない。雪崩は気象状況に左右するため、気温の上昇に気を付ける(天気予報により確認する)機械足場の確認、確保斜部は安定足場を整形する。</p> |



シートで保護し混入防止